

次号予告

特集 脳性麻痺の評価

Milani-Comparetti の運動発達評価表..... 福岡教育大 城戸正明
 Denver Developmental Screening Test..... 清瀬リハ学院 宮前珠子
 Bobath 法における評価..... 清瀬リハ学院 楠和佐子
 Vojta 法における評価..... 京都聖ヨゼフ整肢園 渡辺隆

とびら 肢体不自由教育の中で PT として考えること..... 中原養護学校 一柳勝治
 講座 行動変容について II. 行動変容の技法..... 国立特殊教育研 東正
 運動学シリーズ V. 膝の運動学 (2)..... 兵庫リハセンター 山下隆昭
 メディカルプロGRESS

水溶性造影剤によるミエログラフィー..... 帝京大整外 岩倉博光
 Microneurography について..... 名大内科 真野行生

Q and A CVA のゴールについて..... A・伊藤 求/Q・鈴木賢二
 本の紹介「Readings in Physiological Psychology. Neurophysiology 1.

Sensory Processes」..... 有馬温泉病院 奈良 勲

「自閉症 文明社会への動物行動学的

アプローチ」..... 日下部病院 富岡詔子

雑誌レビュー

AJOT (1975 年版) まとめ..... 都立心障センター 江口洋子

The British Journal of Occupational Therapy

(1975 年版) まとめ..... 清瀬リハ学院 小川恵子

編集後記

義肢装具に関する特集が過去にも数回企画された事があるが、進歩が著明には感じられないようであっても、ジャーナルを再び読んでみるとかなり我国の義肢装具に関するレベルが向上している事は確かである。

理学療法士、作業療法士にとって義肢装具の知識は実際に患者を目の前にして考える場合、知識がなかったためにより良きものが提供出来ないというケースがないように注意する上でも常に視野を広く持ち、義

肢装具製作士とのコンタクトも保たなければならない。

値段の問題は残るにしても今後は骨格義肢が発展するであろうプラスチック材の利用はもっと広範囲になるであろう。そのような時期をふまえて今月号の特集を読むとなるほど感じさせられる点が多い。我国では我国なりの理学療法、作業療法が発展すべきであり、義肢装具の分野でも現場よりの声が大きな意味を持つと考える。各々の分野での御活躍を願う次第である。

(荻島 秀男)

<編集顧問>

天 児 民 和
 九州労災病院長

五 味 重 春
 府中リハビリ学院長

砂 原 茂 一
 国立療養所東京病院長

津 山 直 一
 東京大学教授・整形外科

水 野 祥太郎
 川崎医科大学学長

(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上 田 敏
 東大リハビリ部

荻 島 秀 男
 都養育院リハビリ部

佐 藤 馨
 神奈川リハセンター

鈴 木 明 子
 府中リハビリ学院

谷 岡 淳
 自治医科大学

寺 山 久美子
 都心障センター

福 屋 靖 子

松 村 秩
 都養育院リハビリ部

<編集同人>

明 石 謙

大 井 淑 雄

大 川 嗣 雄

大 橋 博

鎌 倉 矩 子

紀 伊 克 昌

小 林 夏 子

駒 沢 治 夫

佐 藤 剛

田 原 澄 彦

富 岡 詔 子

奈 良 勲

藤 沢 しげ子

藤 本 欽 也

前 田 守

松 本 妙 子

矢 谷 令 子

山 下 隆 昭

横 山 巖

和 才 嘉 昭

(担当 細田)